

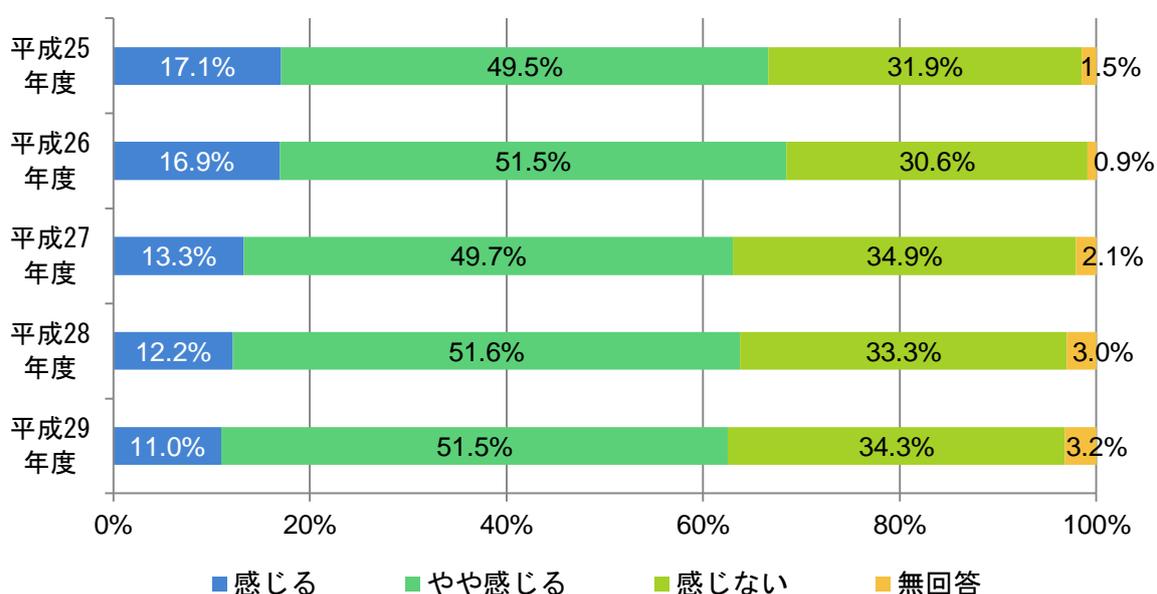
## ■「まちづくりプロジェクト」について

問 1 1. (緑化活動、清掃活動、環境学習に関する活動など) 環境保全に関わるまちづくりの活動が増えてきたと感じますか。(1つだけ)

「やや感じる」が51.5%と最も高く、次いで「感じない」が34.3%、「感じる」が11.0%となっている。

前回調査と比較すると、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は62.5%と1.3ポイント減少している。

過去5年間の推移では、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、平成25年度では66.6%に対し、平成29年度は62.5%と減少している。



### 【回答者の属性別にみた結果】

性別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、女性64.8%、男性61.3%で、女性の方が高くなっている。

年代別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、50歳代が71.2%と最も高く、次いで80歳代(66.6%)、40歳代(66.4%)となっている。

地区別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、北区が69.4%と最も高く、次いで南区(65.6%)、西区(60.6%)となっている。

■属性別回答

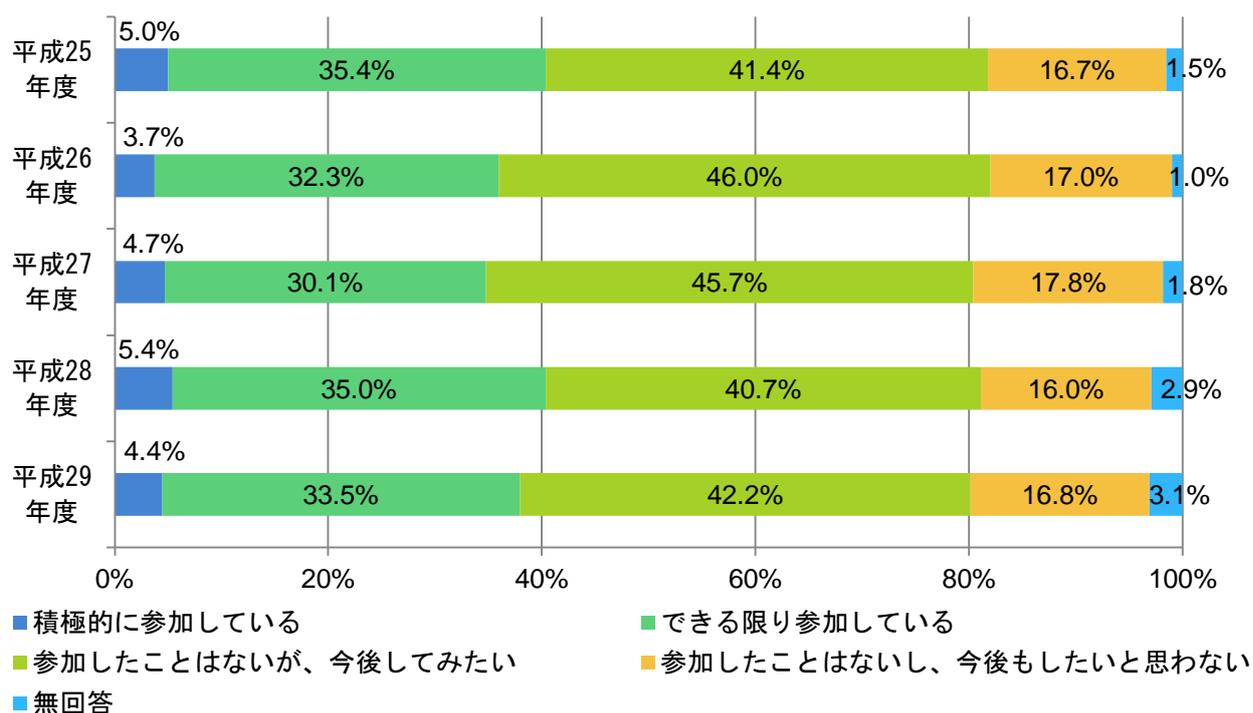
	合計	感じる	やや感じる	感じない	無回答
全体	811	11.0%	51.5%	34.3%	3.2%
性別					
男性	421	11.2%	50.1%	36.6%	2.1%
女性	384	10.9%	53.9%	31.3%	3.9%
年齢別					
20歳代	69	5.8%	43.5%	47.8%	2.9%
30歳代	128	7.0%	45.3%	46.1%	1.6%
40歳代	125	6.4%	60.0%	32.8%	0.8%
50歳代	118	11.9%	59.3%	28.0%	0.8%
60歳代	168	10.7%	53.6%	34.5%	1.2%
70歳代	138	18.1%	47.8%	26.1%	8.0%
80歳代	60	18.3%	48.3%	23.3%	10.0%
職業別					
会社員	323	9.0%	53.9%	35.9%	1.2%
自営業	56	5.4%	62.5%	32.1%	0.0%
農林漁業	4	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%
公務員	57	7.0%	50.9%	42.1%	0.0%
学生	7	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%
無職	268	16.0%	46.3%	31.0%	6.7%
その他	89	9.0%	57.3%	30.3%	3.4%
地区別					
中央区	206	9.2%	51.0%	37.4%	2.4%
東区	211	10.9%	49.3%	34.6%	5.2%
西区	99	7.1%	53.5%	38.4%	1.0%
南区	131	13.7%	51.9%	31.3%	3.1%
北区	150	14.7%	54.7%	28.0%	2.7%

問 1 2. 日頃、地域の環境保全活動に参加していますか。(1つだけ)

「参加したことはないが、今後してみたい」が42.2%と最も高く、次いで「できる限り参加している」が33.5%、「参加したことはないし、今後もしたいと思わない」が16.8%となっている。

前回調査と比較すると、「参加したことはないが、今後してみたい」が1.5ポイント上昇、「できる限り参加している」が1.5ポイント減少している。

過去5年間の推移では、各項目の割合に大きな変動はない。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「積極的に参加している」と「できる限り参加している」を合わせた割合は、男性39.7%、女性を36.4%で、男性の方が高くなっている。

年代別：「積極的に参加している」と「できる限り参加している」を合わせた割合は、70歳代が44.2%と最も高く、次いで、80歳代(43.4%)、60歳代(42.2%)となっている。

地区別：「積極的に参加している」と「できる限り参加している」を合わせた割合は、南区が51.1%と最も高く、次いで、北区(47.4%)、西区(40.4%)となっている。

■属性別回答

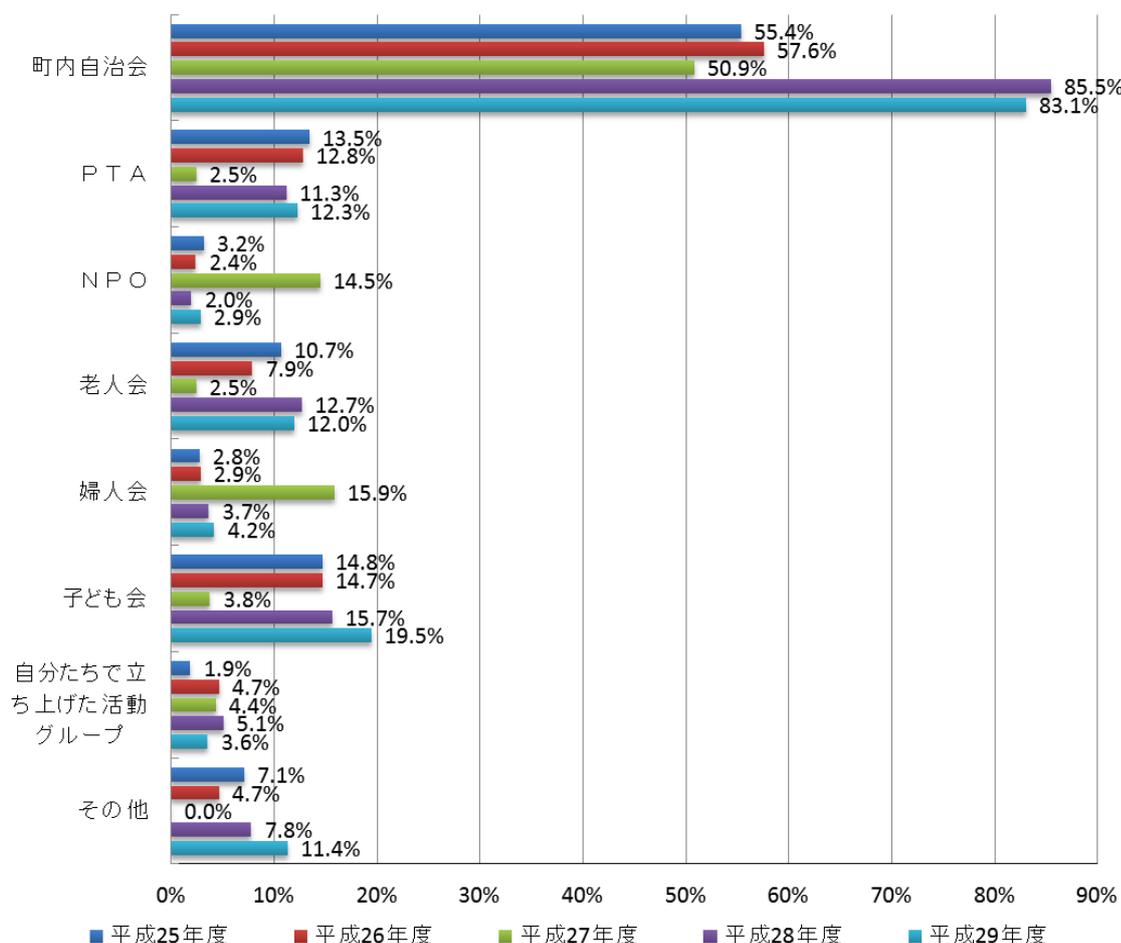
	合計	積極的に参加している	できる限り参加している	参加したことはないが、今後してみたい	参加したことはないし、今後もしないと思わない	無回答
全体	811	4.4%	33.5%	42.2%	16.8%	3.1%
性別						
男性	421	5.7%	34.0%	42.8%	15.2%	2.4%
女性	384	3.1%	33.3%	41.7%	18.5%	3.4%
年齢別						
20歳代	69	2.9%	20.3%	58.0%	18.8%	0.0%
30歳代	128	1.6%	25.0%	46.1%	25.8%	1.6%
40歳代	125	4.8%	35.2%	40.8%	18.4%	0.8%
50歳代	118	0.8%	40.7%	41.5%	16.1%	0.8%
60歳代	168	7.7%	34.5%	43.5%	12.5%	1.8%
70歳代	138	5.8%	38.4%	34.1%	13.0%	8.7%
80歳代	60	6.7%	36.7%	36.7%	13.3%	8.3%
職業別						
会社員	323	3.1%	27.2%	49.5%	19.8%	0.3%
自営業	56	3.6%	50.0%	28.6%	17.9%	0.0%
農林漁業	4	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
公務員	57	5.3%	36.8%	38.6%	19.3%	0.0%
学生	7	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%
無職	268	6.0%	36.2%	37.3%	13.4%	7.1%
その他	89	4.5%	39.3%	38.2%	13.5%	4.5%
地区別						
中央区	206	1.9%	25.2%	51.9%	18.4%	2.4%
東区	211	4.7%	28.9%	45.0%	15.6%	5.7%
西区	99	6.1%	34.3%	38.4%	19.2%	2.0%
南区	131	3.8%	47.3%	32.8%	13.7%	2.3%
北区	150	6.7%	40.7%	35.3%	16.0%	1.3%

問12-1. (問12. で「積極的に参加している」又は「できる限り参加している」と答えられた方) どのような団体の活動に参加していますか。(複数回答可)

問12. で「積極的に参加している」又は「できる限り参加している」と回答した308人については、「町内自治会」が83.1%と最も高く、次いで「子ども会」が19.5%、「PTA」が12.3%となっている。

前回調査と比較すると、「PTA」、「NPO」、「婦人会」、「子ども会」が上昇している。一方で、「町内自治会」、「老人会」、「自分たちで立ち上げたグループ」が、それぞれ減少している。

過去5年間の推移では、「子ども会」の割合が、平成25年の14.8%から平成29年度の19.5%と順調な伸びを示している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「町内自治会」、「老人会」、「子ども会」は、男性の方が高くなっている一方で、「PTA」、「NPO」、「婦人会」、「自分たちで立ち上げたグループ」は、女性の方が高くなっている。

年代別：「町内自治会」は、70歳代が95.1%と最も高く、「PTA」は、40歳代が78.0%、「NPO」、「子ども会」は、30歳代がそれぞれ5.9%、64.7%、「老人会」と「婦人会」は、80歳代がそれぞれ38.5%、7.7%、「自分たちで立ち上げた活動グループ」は、60歳代が8.5%と最も高くなっている。

地区別：「町内自治会」、「老人会」、「婦人会」は、南区がそれぞれ 88.1%、14.9%、6.0%と最も高く、「PTA」と「子ども会」は、西区がそれぞれ 22.5%、30.0%、「NPO」は、東区が 7.0%、「自分たちで立ち上げた活動グループ」は中央区が 7.1%と最も高くなっている。

【参考】

「その他」の内容	
・ ボランティア団体	・ ボーイスカウト活動
・ 労働組合にて企画	・ 社内環境美化活動

■属性別回答

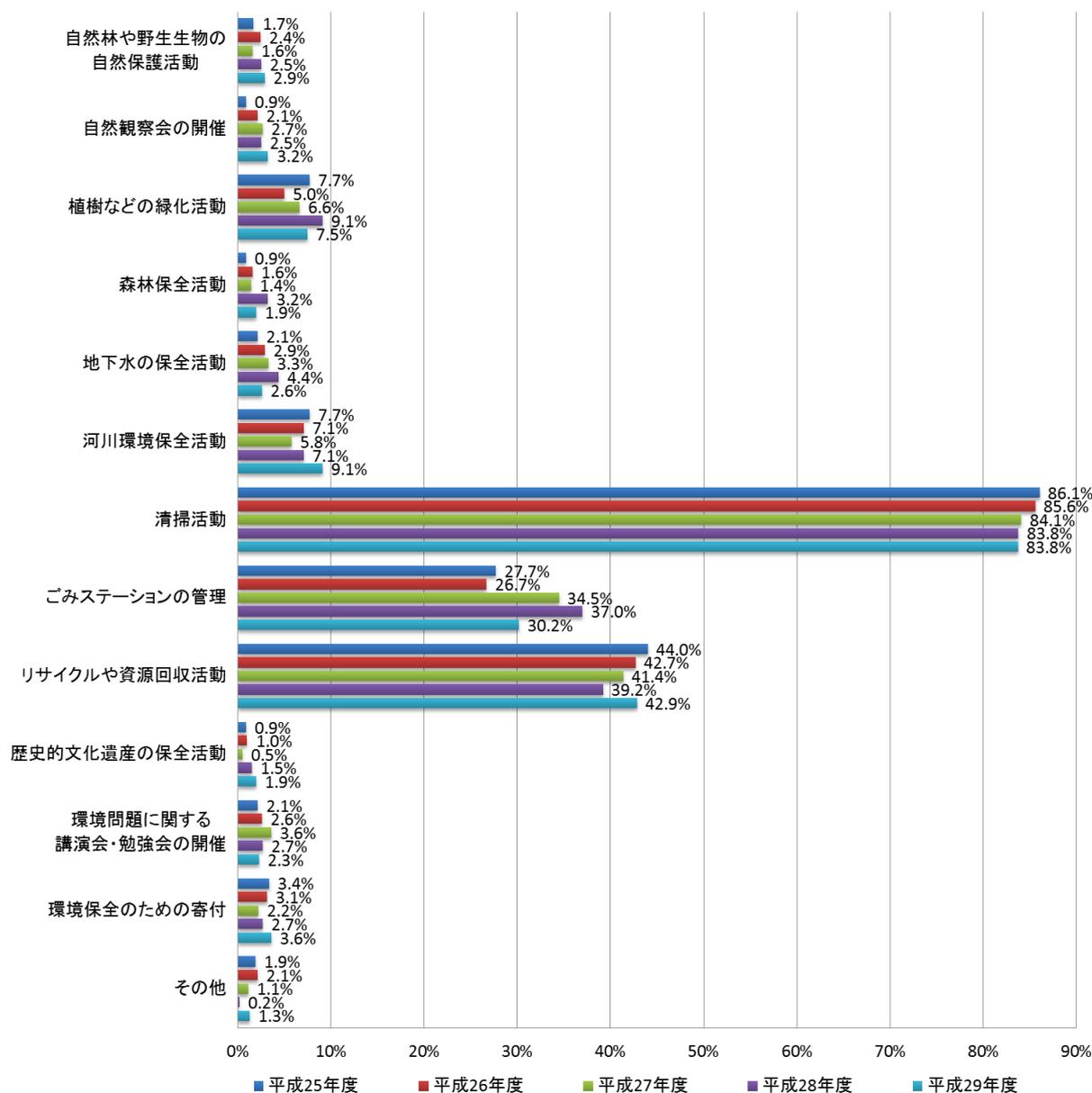
	合計	町内自治会	P T A	N P O	老人会	婦人会	子ども会	自分たちで立ち上げた活動グループ	その他
全体	308	83.1%	12.3%	2.9%	12.0%	4.2%	19.5%	3.6%	11.4%
性別									
男性	167	88.0%	9.6%	2.4%	14.4%	3.0%	19.8%	2.4%	13.2%
女性	140	77.9%	15.7%	3.6%	9.3%	5.7%	19.3%	5.0%	8.6%
年代別									
20歳代	16	56.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	37.5%
30歳代	34	55.9%	23.5%	5.9%	0.0%	0.0%	64.7%	2.9%	8.8%
40歳代	50	78.0%	78.0%	2.0%	4.0%	4.0%	48.0%	2.0%	12.0%
50歳代	49	85.7%	16.3%	2.0%	4.1%	6.1%	10.2%	2.0%	14.3%
60歳代	71	94.4%	1.4%	5.6%	7.0%	7.0%	1.4%	8.5%	8.5%
70歳代	61	95.1%	0.0%	1.6%	29.5%	1.6%	4.9%	3.3%	8.2%
80歳代	26	84.6%	3.8%	0.0%	38.5%	7.7%	4.9%	0.0%	3.8%
職業別									
会社員	98	79.6%	19.4%	3.1%	1.0%	3.1%	31.6%	2.0%	18.4%
自営業	30	83.3%	6.7%	3.3%	10.0%	6.7%	20.0%	6.7%	10.0%
農林漁業	3	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
公務員	24	66.7%	25.0%	0.0%	0.0%	4.2%	41.7%	0.0%	20.8%
学生	0	—	—	—	—	—	—	—	—
無職	113	91.2%	5.3%	2.7%	26.5%	4.4%	6.2%	3.5%	4.4%
その他	39	79.5%	12.8%	5.1%	5.1%	5.1%	15.4%	5.1%	7.7%
地区別									
中央区	56	80.4%	16.1%	1.8%	12.5%	3.6%	16.1%	7.1%	12.5%
東区	71	83.1%	7.0%	7.0%	11.3%	5.6%	18.3%	2.8%	9.9%
西区	40	85.0%	22.5%	2.5%	7.5%	2.5%	30.0%	0.0%	15.0%
南区	67	88.1%	10.4%	1.5%	14.9%	6.0%	14.9%	6.0%	10.4%
北区	71	81.7%	11.3%	0.0%	12.7%	2.8%	22.5%	1.4%	8.5%

問12-2. (問12. で「積極的に参加している」又は「できる限り参加している」と答えられた方) 現在、地域においてどのような環境保全活動に参加していますか。(複数回答可)

問12. で「積極的に参加している」又は「できる限り参加している」と回答した308人については、「清掃活動」が83.8%と最も高くなっており、次いで「リサイクルや資源回収活動」が42.9%、「ごみステーションの管理」が30.2%となっている。

前回調査と比較すると、「リサイクルや資源回収活動」が3.7ポイント増加している。

過去5年間の推移では、「自然林や野生生物の自然保護活動」、「自然観察会の開催」、「河川環境保全活動」、「歴史的文化遺産の保全活動」、「環境保全のための寄付」が上昇傾向にある。



【回答者の属性別にみた結果】

性別: 「自然観察会の開催」、「ごみステーションの管理」、「環境問題に関する講演会・

勉強会の開催」、「環境保全のための寄付」は、女性の方が高くなっている一方で、前述以外の項目は、男性の方が高くなっている。

年代別：「自然観察会の開催」、「河川環境保全活動」、「環境保全のための寄付」は、20歳代がそれぞれ6.3%、18.8%、12.5%と最も高くなっているものの、「ゴミステーションの管理」、「リサイクルや資源回収活動」の割合はそれぞれ12.5%、18.8%と最も低くなっている。

地区別：「自然林や野生生物の自然保護活動」、「自然観察会の開催」、「森林保全活動」、「河川環境保全活動」、「リサイクルや資源回収活動」、「歴史的文化遺産の保全活動」は、西区が最も高くなっている。

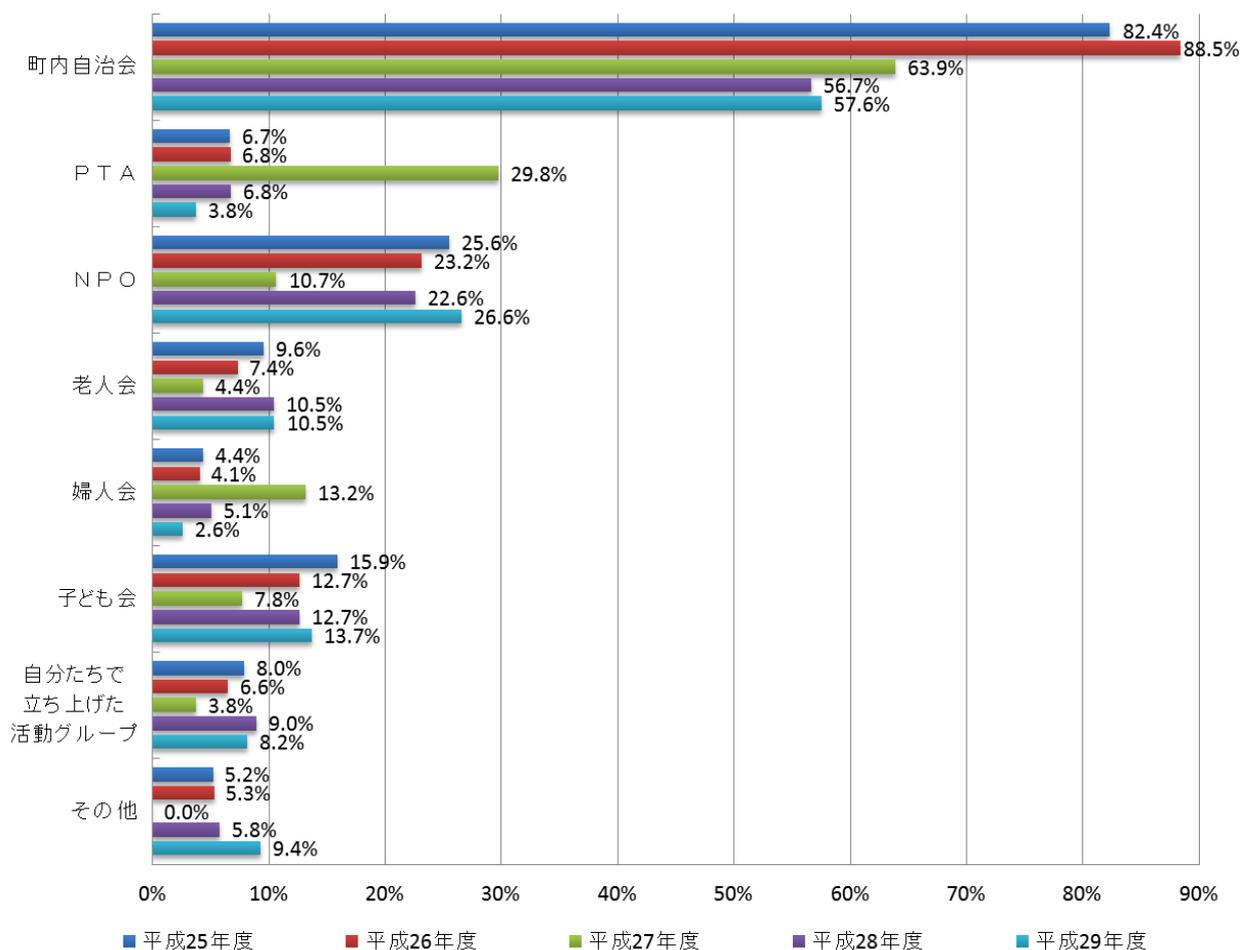
■属性別回答

	合計	自然林や野生生物の自然保護活動	自然観察会の開催	植樹などの緑化活動	森林保全活動	地下水の保全活動	河川環境保全活動	清掃活動	ゴミステーションの管理	リサイクルや資源回収活動	歴史的文化遺産の保全活動	講演会・勉強会の開催	環境保全のための寄付	その他
全体	308	2.9%	3.2%	7.5%	1.9%	2.6%	9.1%	83.8%	30.2%	42.9%	1.9%	2.3%	3.6%	1.3%
性別														
男性	167	4.8%	2.4%	11.4%	3.6%	4.2%	13.2%	88.6%	29.3%	44.3%	3.0%	1.8%	3.0%	0.6%
女性	140	0.7%	4.3%	2.9%	0.0%	0.7%	4.3%	77.9%	31.4%	41.4%	0.7%	2.9%	4.3%	2.1%
年代別														
20歳代	16	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	18.8%	75.0%	12.5%	18.8%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
30歳代	34	5.9%	2.9%	2.9%	2.9%	0.0%	5.9%	73.5%	23.5%	44.1%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%
40歳代	50	6.0%	4.0%	2.0%	2.0%	2.0%	10.0%	86.0%	26.0%	44.0%	2.0%	4.0%	4.0%	2.0%
50歳代	49	0.0%	4.1%	10.2%	0.0%	0.0%	8.2%	89.8%	26.5%	42.9%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%
60歳代	71	4.2%	2.8%	8.5%	4.2%	2.8%	14.1%	84.5%	35.2%	45.1%	1.4%	2.8%	1.4%	1.4%
70歳代	61	0.0%	1.6%	11.5%	0.0%	4.9%	6.6%	83.6%	41.0%	44.3%	4.9%	3.3%	6.6%	1.6%
80歳代	26	3.8%	3.8%	7.7%	3.8%	7.7%	0.0%	84.6%	26.9%	46.2%	3.8%	0.0%	3.8%	0.0%
職業別														
会社員	98	2.0%	2.0%	7.1%	1.0%	0.0%	14.3%	86.7%	24.5%	34.7%	0.0%	1.0%	2.0%	2.0%
自営業	30	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	10.0%	6.7%	80.0%	33.3%	60.0%	6.7%	6.7%	6.7%	0.0%
農林漁業	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公務員	24	12.5%	8.3%	4.2%	8.3%	0.0%	12.5%	75.0%	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
学生	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無職	113	1.8%	2.7%	10.6%	0.9%	2.7%	4.4%	85.8%	38.1%	41.6%	2.7%	1.8%	3.5%	0.9%
その他	39	2.6%	5.1%	5.1%	2.6%	2.6%	7.7%	76.9%	33.3%	46.2%	2.6%	5.1%	2.6%	2.6%
地区別														
中央区	56	3.6%	5.4%	10.7%	1.8%	1.8%	12.5%	85.7%	23.2%	35.7%	1.8%	0.0%	5.4%	1.8%
東区	71	4.2%	4.2%	4.2%	1.4%	1.4%	2.8%	80.3%	36.6%	52.1%	1.4%	5.6%	4.2%	1.4%
西区	40	5.0%	7.5%	10.0%	7.5%	2.5%	15.0%	82.5%	27.5%	55.0%	5.0%	2.5%	5.0%	2.5%
南区	67	0.0%	0.0%	7.5%	0.0%	1.5%	11.9%	91.0%	34.3%	38.8%	0.0%	1.5%	3.0%	1.5%
北区	71	1.4%	0.0%	7.0%	0.0%	4.2%	5.6%	80.3%	28.2%	38.0%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%

問12-3. (問12. で「参加したことはないが、今後してみたい」と答えられた方)  
 今後、どのような団体の活動に参加してみたいですか。(複数回答可)

問12. で「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した342人については、「町内自治会」が57.6%と最も高く、次いで「PTA」が26.6%、「婦人会」が13.7%となっている。

前回調査及び平成25年度と比較すると、「町内自治会」、「PTA」、「婦人会」、「自分たちで立ち上げた活動グループ」が上昇している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「婦人会」、「子ども会」は、女性の方が高くなっている一方で、前述以外の項目は、男性の方が高くなっている。

年代別：「町内自治会」は、50歳代が77.6%と最も高く、「PTA」は、20歳代が10.0%、「NPO」は、40歳代が39.2%、「老人会」は、70歳代が34.0%、「婦人会」は、70歳代が6.4%、「子ども会」と「自分たちで立ち上げた活動グループ」は、30歳代がそれぞれ39.0%、13.6%と最も高くなっている。

地区別：「町内自治会」は中央区が60.7%と最も高く、「PTA」、「子ども会」、「自分たちで立ち上げた活動グループ」は南区がそれぞれ9.3%、18.6%、11.6%、「NPO」は東区が32.6%、「老人会」は北区が17.0%、「婦人会」は西区が5.3%と最も高くなっている。

【参考】

「その他」の内容

- ・ 特定の団体に限定されない、その活動をするためだけに集まるその都度だけのグループ

■属性別回答

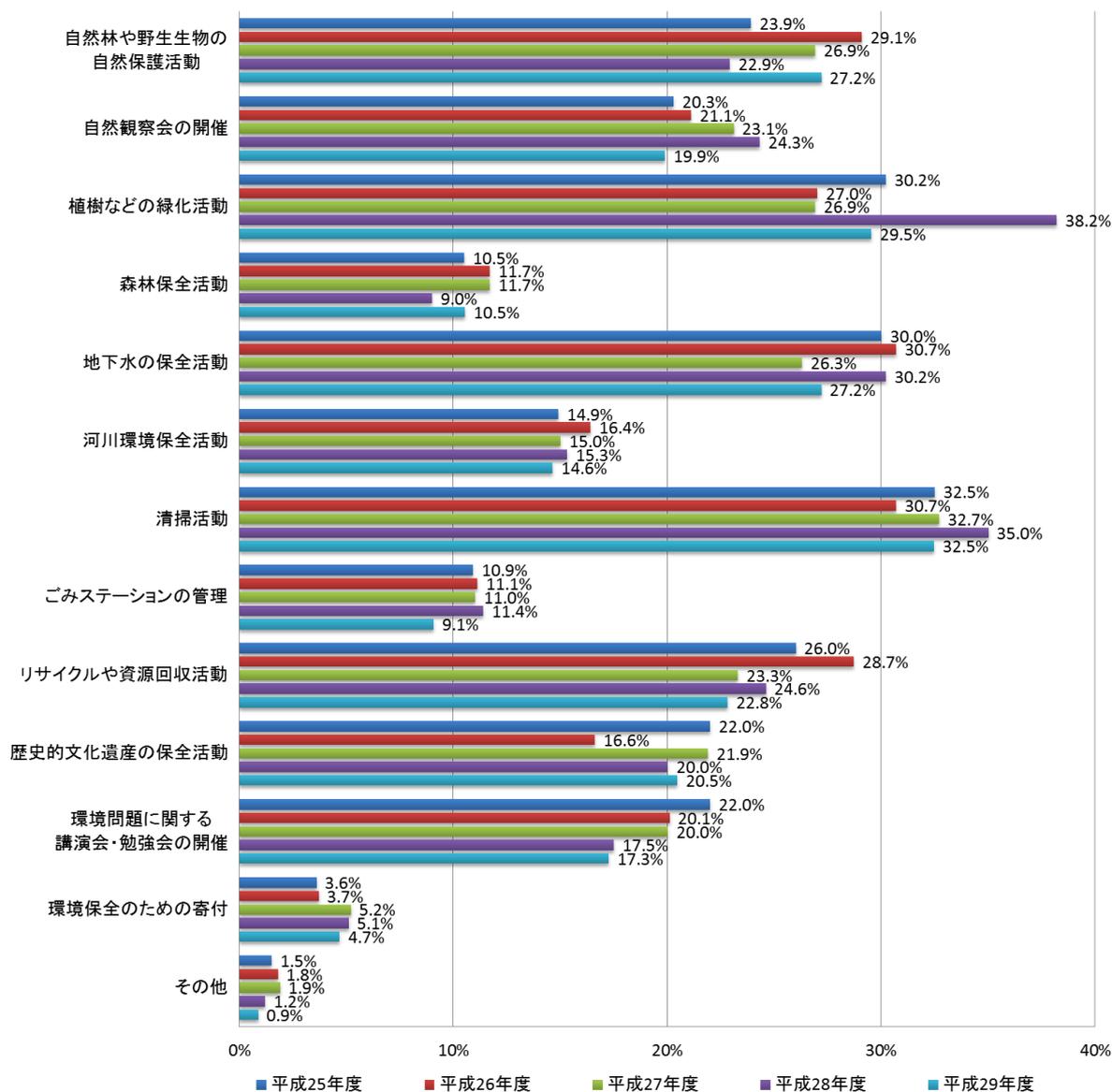
	合計	町内自治会	P T A	N P O	老人会	婦人会	子ども会	自分たちで立ち上げた活動グループ	その他
全体	342	57.6%	3.8%	26.6%	10.5%	2.6%	13.7%	8.2%	9.4%
性別									
男性	180	59.4%	4.4%	28.9%	11.7%	1.1%	12.2%	10.0%	7.8%
女性	160	56.3%	3.1%	24.4%	8.8%	4.4%	15.6%	6.3%	11.3%
年齢別									
20歳代	40	47.5%	10.0%	32.5%	0.0%	0.0%	22.5%	12.5%	5.0%
30歳代	59	52.5%	5.1%	28.8%	0.0%	1.7%	39.0%	13.6%	13.6%
40歳代	51	51.0%	7.8%	39.2%	0.0%	0.0%	21.6%	5.9%	7.8%
50歳代	49	77.6%	2.0%	34.7%	0.0%	0.0%	2.0%	6.1%	8.2%
60歳代	73	60.3%	0.0%	26.0%	17.8%	5.5%	4.1%	9.6%	12.3%
70歳代	47	61.7%	2.1%	8.5%	34.0%	6.4%	0.0%	2.1%	8.5%
80歳代	21	47.6%	0.0%	4.8%	28.6%	4.8%	0.0%	4.8%	4.8%
職業別									
会社員	160	60.6%	5.6%	33.8%	3.8%	1.3%	16.9%	10.0%	9.4%
自営業	16	56.3%	6.3%	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	6.3%
農林漁業	1	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公務員	22	54.5%	0.0%	27.3%	0.0%	0.0%	27.3%	13.6%	9.1%
学生	6	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
無職	100	60.0%	3.0%	14.0%	25.0%	6.0%	6.0%	4.0%	8.0%
その他	34	44.1%	0.0%	29.4%	8.8%	2.9%	14.7%	8.8%	17.6%
地区別									
中央区	107	60.7%	1.9%	23.4%	10.3%	1.9%	13.1%	10.3%	14.0%
東区	95	56.8%	2.1%	32.6%	8.4%	2.1%	12.6%	4.2%	10.5%
西区	38	60.5%	2.6%	21.1%	5.3%	5.3%	10.5%	5.3%	7.9%
南区	43	60.5%	9.3%	27.9%	7.0%	2.3%	18.6%	11.6%	2.3%
北区	53	54.7%	7.5%	28.3%	17.0%	1.9%	15.1%	11.3%	5.7%

問12-4. (問12. で「参加したことはないが、今後してみたい」と答えられた方)  
 今後、どのような環境保全活動に参加してみたいですか。(複数回答可)

問12. で「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した342人については、「清掃活動」が32.5%と最も高く、次いで「植樹などの緑化活動」が29.5%、「自然林や野生生物の自然保護活動」、「地下水の保全活動」が同率の27.2%となっている。

前回調査と比較すると、「自然林や野生生物の自然保護活動」、「森林保全活動」、「歴史的文化遺産の保全活動」が、それぞれ4.3ポイント、1.5ポイント、0.5ポイントの上昇がみられたものの、それ以外の項目は減少している。

平成25年度と比較すると、「自然林や野生生物の自然保護活動」、「環境保全のための寄付」が上昇している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「自然林や野生生物の自然保護活動」、「自然観察会の開催」、「植樹などの緑化活動」、「清掃活動」、「環境保全のための寄付」は、女性の方が高くなってい

る一方で、前述以外の項目は、男性の方が高くなっている。

年代別：「自然観察会の開催」、「植樹などの緑化活動」、「森林保全活動」、「清掃活動」は40歳代が最も高く、「地下水の保全活動」、「河川環境保全活動」、「環境保全のための寄付」は、20歳代がそれぞれ最も高くなっている。

地区別：各項目の合計割合は、中央区がもっとも高く、次いで東区、南区となっている。

【参考】

「その他」の内容	
・ 江津湖のごみひろい	・ リサイクル工場見学

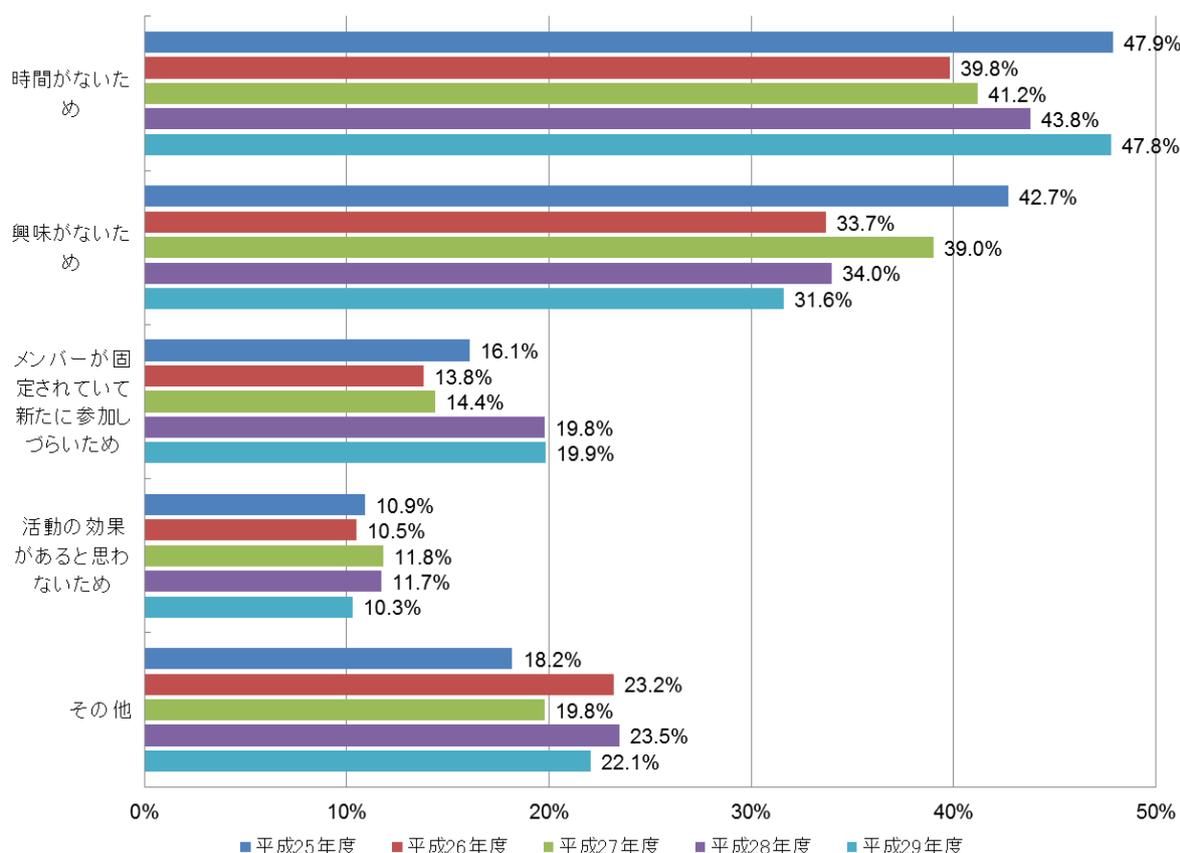
■属性別回答

	合計	自然林や野生生物の自然保護活動	自然観察会の開催	植樹などの緑化活動	森林保全活動	地下水の保全活動	河川環境保全活動	清掃活動	ごみステーションの管理	リサイクルや資源回収活動	歴史的文化遺産の保全活動	講演会・勉強会の開催	環境問題に関する寄付	その他
全体	342	27.2%	19.9%	29.5%	10.5%	27.2%	14.6%	32.5%	9.1%	22.8%	20.5%	17.3%	4.7%	0.9%
性別														
男性	180	25.6%	18.3%	26.1%	13.3%	32.2%	17.8%	28.3%	10.0%	23.3%	24.4%	17.8%	4.4%	1.1%
女性	160	29.4%	21.9%	33.8%	7.5%	21.9%	11.3%	36.9%	8.1%	22.5%	16.3%	16.9%	5.0%	0.6%
年代別														
20歳代	40	22.5%	15.0%	40.0%	10.0%	35.0%	22.5%	37.5%	0.0%	25.0%	12.5%	15.0%	12.5%	0.0%
30歳代	59	33.9%	23.7%	32.2%	10.2%	25.4%	8.5%	27.1%	10.2%	22.0%	23.7%	8.5%	3.4%	1.7%
40歳代	51	31.4%	29.4%	49.0%	15.7%	23.5%	19.6%	39.2%	7.8%	19.6%	15.7%	17.6%	3.9%	3.9%
50歳代	49	32.7%	22.4%	28.6%	8.2%	22.4%	12.2%	30.6%	6.1%	28.6%	22.4%	22.4%	4.1%	0.0%
60歳代	73	28.8%	15.1%	24.7%	8.2%	28.8%	16.4%	31.5%	8.2%	19.2%	30.1%	20.5%	2.7%	0.0%
70歳代	47	19.1%	17.0%	17.0%	14.9%	34.0%	17.0%	36.2%	19.1%	25.5%	17.0%	12.8%	6.4%	0.0%
80歳代	21	9.5%	14.3%	4.8%	4.8%	19.0%	0.0%	19.0%	14.3%	23.8%	9.5%	33.3%	0.0%	0.0%
職業別														
会社員	160	29.4%	20.6%	32.5%	11.9%	24.4%	15.0%	35.6%	5.0%	26.9%	20.6%	20.6%	5.0%	1.3%
自営業	16	50.0%	25.0%	50.0%	18.8%	50.0%	31.3%	25.0%	12.5%	31.3%	50.0%	6.3%	6.3%	0.0%
農林漁業	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公務員	22	27.3%	27.3%	36.4%	9.1%	36.4%	18.2%	40.9%	13.6%	13.6%	22.7%	4.5%	4.5%	0.0%
学生	6	33.3%	50.0%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%
無職	100	21.0%	18.0%	18.0%	8.0%	28.0%	11.0%	30.0%	15.0%	21.0%	16.0%	19.0%	3.0%	0.0%
その他	34	26.5%	11.8%	38.2%	11.8%	26.5%	14.7%	23.5%	8.8%	8.8%	17.6%	11.8%	5.9%	2.9%
地区別														
中央区	107	25.2%	18.7%	36.4%	9.3%	27.1%	14.0%	39.3%	9.3%	22.4%	20.6%	22.4%	6.5%	2.8%
東区	95	35.8%	26.3%	20.0%	14.7%	28.4%	17.9%	26.3%	7.4%	25.3%	20.0%	15.8%	5.3%	0.0%
西区	38	26.3%	13.2%	28.9%	13.2%	23.7%	13.2%	31.6%	13.2%	18.4%	21.1%	7.9%	5.3%	0.0%
南区	43	25.6%	16.3%	37.2%	9.3%	27.9%	18.6%	34.9%	9.3%	23.3%	11.6%	18.6%	2.3%	0.0%
北区	53	20.8%	18.9%	30.2%	5.7%	30.2%	9.4%	28.3%	9.4%	24.5%	30.2%	17.0%	1.9%	0.0%

問12-5. (問12. で「参加したことはないし、今後もしたいと思わない」と答えられた方) 参加したいと思わない理由は何ですか。(複数回答可)

問12. で「参加したことはないし、今後もしたいと思わない」と回答した136人については、「時間がないため」が47.8%と最も高く、次いで「興味がないため」が31.6%、「その他」が22.1%となっている。

前回調査や過去5年間の推移では、「メンバーが固定されていて新たに参加しづらいため」が平成25年度の16.1%から平成29年度の19.9%へと上昇している。



### 【回答者の属性別にみた結果】

性別：「時間がないため」、「メンバーが固定されていて新たに参加しづらいため」は、女性の方が高くなっている一方で、「興味がないため」、「活動の効果があると思わないため」は、男性の方が高くなっている。

年代別：「時間がないため」、「活動の効果があると思わない」は、40歳代がそれぞれ73.9%、17.4%と最も高くなっている。また、「興味がないため」は、30歳代が48.5%、「メンバーが固定されていて新たに参加しづらいため」は、20歳代が38.5%と最も高くなっている。

地区別：「時間がないため」は、中央区が60.5%と最も高く、「興味がないため」、「メンバーが固定されていて新たに参加しづらいため」の割合は、南区がそれぞれ55.6%、44.4%、「活動の効果があると思わないため」は、西区が21.1%と最も高くなっている。

【参考】

「その他」の内容

- ・ 体調不良
- ・ 歩行が不自由なため

■属性別回答

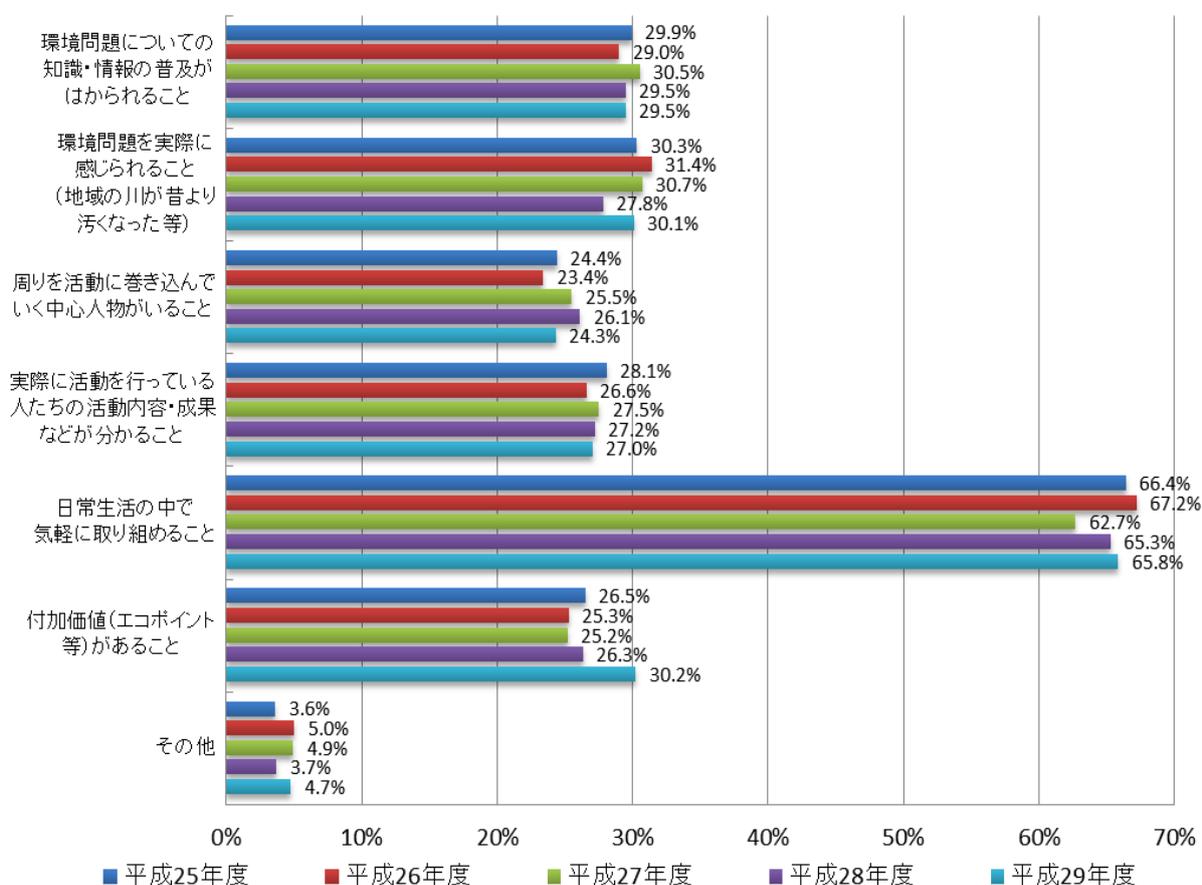
	合計	時間が ない	興味 がない	メン バーが 固定さ れてい て 新た に参 加し づら い	活 動の 効果 があ ると 思 わ な い	そ の 他
全体	136	47.8%	31.6%	19.9%	10.3%	22.1%
性別						
男性	64	40.6%	34.4%	10.9%	12.5%	23.4%
女性	71	54.9%	29.6%	28.2%	8.5%	19.7%
年齢別						
20歳代	13	46.2%	30.8%	38.5%	0.0%	0.0%
30歳代	33	69.7%	48.5%	12.1%	9.1%	12.1%
40歳代	23	73.9%	39.1%	26.1%	17.4%	4.3%
50歳代	19	42.1%	31.6%	21.1%	15.8%	26.3%
60歳代	21	38.1%	23.8%	19.0%	14.3%	23.8%
70歳代	18	11.1%	11.1%	22.2%	5.6%	44.4%
80歳代	8	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	75.0%
職業別						
会社員	64	56.3%	42.2%	21.9%	10.9%	12.5%
自営業	10	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%
農林漁業	0	—	—	—	—	—
公務員	11	45.5%	45.5%	18.2%	27.3%	9.1%
学生	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無職	36	27.8%	16.7%	27.8%	11.1%	44.4%
その他	12	75.0%	25.0%	8.3%	0.0%	16.7%
地区別						
中央区	38	60.5%	18.4%	21.1%	10.5%	23.7%
東区	33	39.4%	30.3%	9.1%	9.1%	27.3%
西区	19	36.8%	26.3%	15.8%	21.1%	36.8%
南区	18	50.0%	55.6%	44.4%	5.6%	5.6%
北区	24	50.0%	41.7%	20.8%	8.3%	12.5%

問13. どのような条件が整えば、より多くの人まちづくりとしての環境保全活動に関わるようになると思いますか。(複数回答)

「日常生活の中で、気軽に取り組めること」が65.8%と最も高く、次いで「付加価値（エコポイント等）があること」が30.2%、「環境問題を実際に感じられること（地域の川が昔より汚くなった等）」が30.1%となっている。

前回調査と比較すると、「環境問題を実際に感じられること（地域の川が昔より汚くなった等）」、「日常生活の中で気軽に取り組めること」、「付加価値（エコポイント等）があること」がそれぞれ2.3ポイント、0.5ポイント、3.9ポイント増加している。一方で、「周りの活動に巻き込んでいく中心人物がいること」、「実際に活動を行っている人たちの活動内容・成果などが分かること」がそれぞれ1.8ポイント、0.2ポイント減少している。

過去5年間の推移では、「付加価値（エコポイント等）があること」が上昇傾向にある。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「環境問題についての知識・情報の普及がはかれること」、「環境問題を実際に感じられること（地域の川が昔より汚くなった等）」、「実際に活動を行っている人たちの活動内容・成果などが分かること」は、男性の方が高くなっている一方で、「周りを活動に巻き込んでいく中心人物がいること」、「日常生活の中で気軽に取り組めること」、「付加価値（エコポイント等）があること」は、女性の方が高くなっている。

年代別：「環境問題についての知識・情報の普及がはかれること」は60歳代が38.1%

と最も高く、「環境問題を実際に感じられること（地域の川が昔より汚くなった等）」、「周りを活動に巻き込んでいく中心人物がいること」は、20歳代がそれぞれ42.0%、27.5%、「実際に活動を行っている人たちの活動内容・成果などが分かること」、「日常生活の中で気軽に取り組めること」は50歳代がそれぞれ34.7%、74.6%、「付加価値（エコポイント等）があること」は、30歳代が51.6%と最も高くなっている。

地区別：各項目の合計割合は、中央区が最も高く、次いで東区、西区となっている。

【参考】

「その他」の内容

- ・ 生活の一部として、又、自分に目に見えて利益があれば多くの人が参加すると思う。

■属性別回答

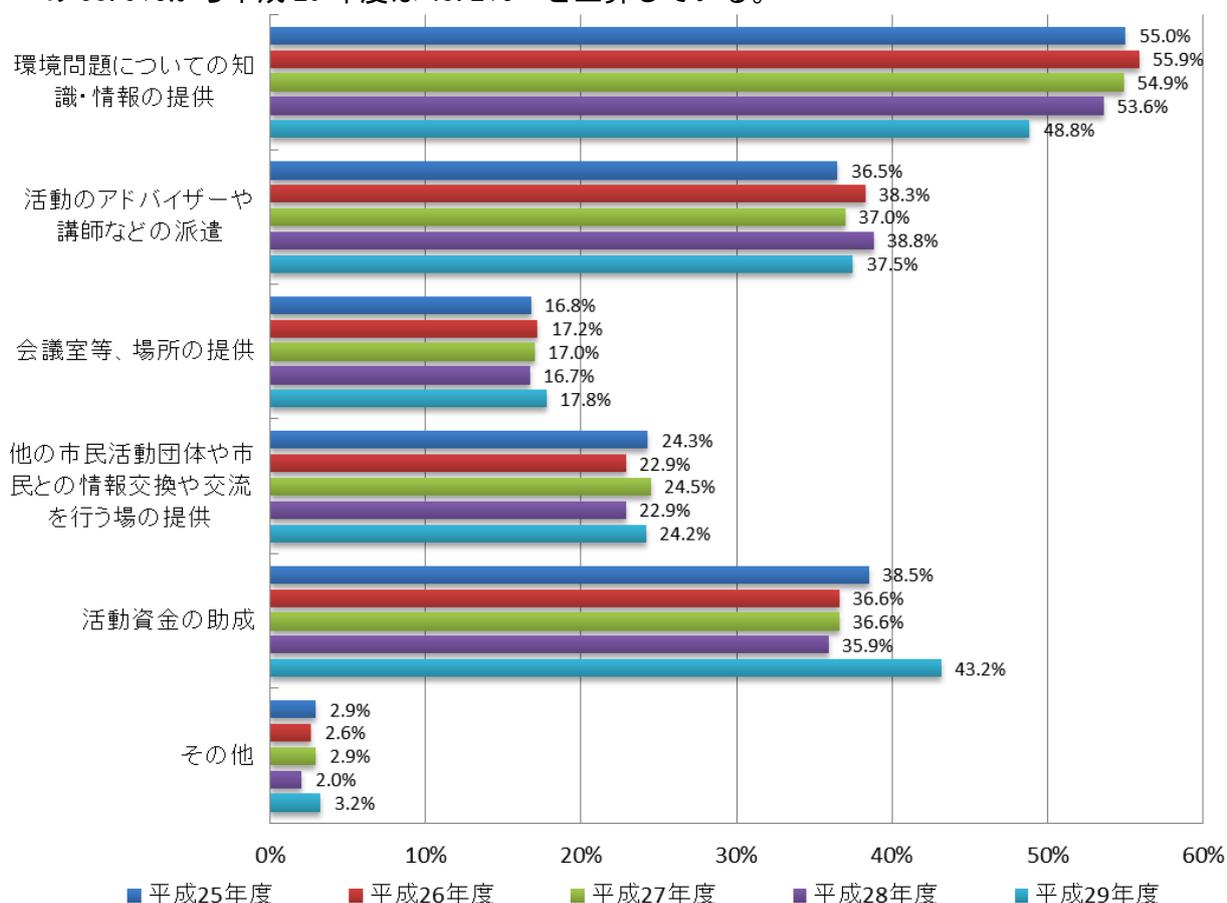
	合計	識・環境情報について の普及がはかれること	環境問題を実際に 感じられること（地域の 川が昔より汚くなった等）	周りを活動に巻き 込んでいく中心人物が いること	実際に活動を行っ ていく人たちの活動内 容・成果が分かること	日常生活の中で気 軽に取り組めること	付加価値（エコポ イント等）があること	その他
全体	811	29.5%	30.1%	24.3%	27.0%	65.8%	30.2%	4.7%
性別								
男性	421	32.5%	33.0%	24.0%	31.6%	61.3%	25.7%	5.5%
女性	384	26.6%	27.1%	25.0%	22.4%	71.6%	35.7%	3.6%
年齢別								
20歳代	69	29.0%	42.0%	27.5%	30.4%	71.0%	40.6%	4.3%
30歳代	128	19.5%	34.4%	25.0%	21.9%	61.7%	51.6%	7.8%
40歳代	125	21.6%	36.8%	20.0%	21.6%	64.8%	39.2%	6.4%
50歳代	118	36.4%	28.0%	21.2%	34.7%	74.6%	33.1%	4.2%
60歳代	168	38.1%	28.0%	27.4%	32.1%	67.3%	28.0%	4.2%
70歳代	138	31.2%	28.3%	26.8%	26.1%	63.8%	9.4%	2.2%
80歳代	60	28.3%	8.3%	21.7%	20.0%	58.3%	5.0%	1.7%
職業別								
会社員	323	28.5%	33.7%	22.9%	29.4%	65.9%	38.4%	6.2%
自営業	56	30.4%	26.8%	16.1%	28.6%	60.7%	19.6%	7.1%
農林漁業	4	25.0%	25.0%	25.0%	75.0%	75.0%	0.0%	0.0%
公務員	57	29.8%	42.1%	26.3%	28.1%	68.4%	49.1%	3.5%
学生	7	0.0%	57.1%	42.9%	14.3%	57.1%	0.0%	0.0%
無職	268	34.0%	23.5%	26.5%	23.9%	64.6%	19.8%	1.9%
その他	89	23.6%	30.3%	27.0%	27.0%	74.2%	31.5%	6.7%
地区別								
中央区	206	34.0%	32.0%	30.1%	35.4%	63.6%	28.2%	5.3%
東区	211	28.4%	31.3%	21.8%	29.9%	64.9%	32.2%	3.8%
西区	99	30.3%	26.3%	24.2%	17.2%	65.7%	43.4%	5.1%
南区	131	21.4%	32.1%	20.6%	21.4%	64.9%	27.5%	5.3%
北区	150	32.0%	27.3%	25.3%	23.3%	74.7%	25.3%	2.0%

問 1 4. 地域で市民活動団体や市民が環境保全活動を行う際、どのような支援が必要だと思いますか。(複数回答可)

「環境問題についての知識・情報の提供」が 48.8%と最も高く、次いで、「活動資金の助成」が 43.2%、「活動のアドバイザー講師などの派遣」が 37.5%となっている。

前回調査と比較すると、「環境問題についての知識・情報の提供」、「活動のアドバイザーや講師などの派遣」がそれぞれ 4.8 ポイント、1.3 ポイントと減少している。一方で、「会議室等、場所の提供」「他の市民活動団体や市民との情報交換や交流を行う場の提供」「活動資金の助成」がそれぞれ 1.1 ポイント、1.3 ポイント、7.3 ポイント増加している。

過去5年間の推移では、「環境問題についての知識・情報の提供」が平成 25 年度の 55.0%から平成 29 年度は 48.8%へと減少している。一方で、「活動資金の助成」が平成 25 年度の 38.5%から平成 29 年度は 43.2%へと上昇している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「環境問題についての知識・情報の提供」、「会議室等、場所の提供」「他の市民活動団体や市民との情報交換や交流を行う場の提供」、「活動資金の助成」は、男性の方が高くなっている一方で、「活動のアドバイザーや講師などの派遣」は、女性の方が高くなっている。

年代別：「環境問題についての知識・情報提供」は、20 歳代が 63.8%と最も高く、「活動のアドバイザーや講師などの派遣」は、50 歳代が 46.6%、「会議室等、場所の提供」は 30 歳代が 27.3%、「他の市民活動団体や市民との情報交換や交

流を行う場の提供」は60歳代が32.1%、「活動資金の助成」は、40歳代が56.0%と最も高くなっている。

地区別：「活動のアドバイザーや講師などの派遣」は、北区が49.3%と最も高くなっているのに対し、西区が23.2%と最も低くなっている。

【参考】

「その他」の内容	
・	草刈等であれば運搬用の軽トラック等の無償貸与
・	廃品回収等の活動への補助の際の申請事務手続きの簡素化
・	自治会レベルでのアンバサダーの設置
・	町内自治会の活動活性化、子どもと体験できるイベント等

■属性別回答

	合計	環境問題についての知識、情報の提供	活動のアドバイザーや講師等の派遣	会議室等、場所の提供	他の市民活動団体や市との情報交換や交流を行う場の提供	活動資金の助成	その他
全体	811	48.8%	37.5%	17.8%	24.2%	43.2%	3.2%
性別							
男性	421	50.1%	36.6%	18.1%	26.6%	45.4%	3.1%
女性	384	48.2%	39.1%	17.7%	21.9%	41.1%	3.1%
年齢別							
20歳代	69	63.8%	30.4%	26.1%	18.8%	42.0%	4.3%
30歳代	128	38.3%	29.7%	27.3%	21.9%	51.6%	3.1%
40歳代	125	42.4%	44.8%	19.2%	24.0%	56.0%	3.2%
50歳代	118	43.2%	46.6%	16.9%	25.4%	50.8%	2.5%
60歳代	168	58.9%	39.9%	15.5%	32.1%	41.1%	3.6%
70歳代	138	50.0%	38.4%	13.0%	23.2%	33.3%	2.2%
80歳代	60	51.7%	23.3%	5.0%	15.0%	15.0%	3.3%
職業別							
会社員	323	45.5%	38.7%	21.1%	26.0%	50.5%	3.1%
自営業	56	44.6%	30.4%	10.7%	35.7%	42.9%	7.1%
農林漁業	4	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%
公務員	57	49.1%	45.6%	28.1%	19.3%	57.9%	0.0%
学生	7	57.1%	28.6%	14.3%	14.3%	42.9%	0.0%
無職	268	55.2%	38.1%	13.1%	20.1%	29.9%	3.0%
その他	89	48.3%	34.8%	20.2%	28.1%	47.2%	3.4%
地区別							
中央区	206	53.4%	40.3%	20.4%	26.7%	45.1%	1.9%
東区	211	49.3%	34.6%	18.0%	25.6%	43.1%	3.3%
西区	99	45.5%	23.2%	19.2%	24.2%	45.5%	6.1%
南区	131	48.9%	37.4%	10.7%	21.4%	41.2%	1.5%
北区	150	46.7%	49.3%	19.3%	22.0%	42.0%	2.7%

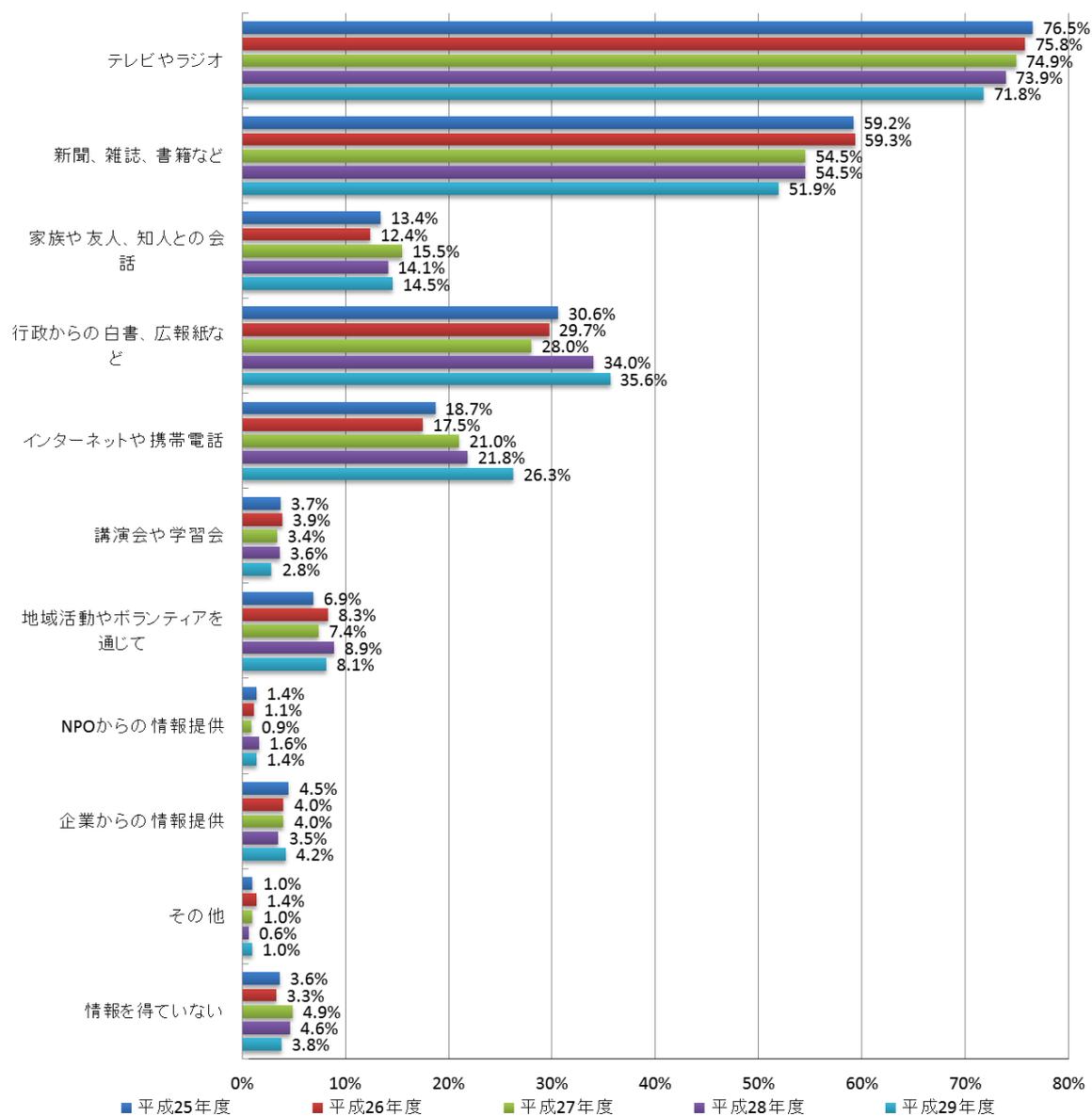
問15. 普段、環境に関する情報を何から得ていますか。(複数回答可)

「テレビやラジオ」が71.8%と最も高く、次いで「新聞、雑誌、書籍など」が51.9%、「行政からの白書、広報紙など」が35.6%となっている。

前回調査と比較すると、「テレビやラジオ」、「新聞、雑誌、書籍など」、「講演会や学習会」、「地域活動やボランティアを通じて」、「NPOからの情報提供」「情報を得ていない」は減少している。

一方で、「家族や友人、知人との会話」、「行政からの白書、広報紙など」、「インターネットや携帯電話」、「企業からの情報提供」、「その他」は上昇している。

過去5年間の推移では、「行政からの白書、広報紙など」、「インターネットや携帯電話」の割合は、平成25年度に対して上昇している。



【回答者の属性別に見た結果】

性別：「テレビやラジオ」、「家族や友人、知人との会話」、「行政からの白書、広報紙など」は、女性の方が高くなっている一方で、前述以外の項目は、男性の方

が高くなっている。

年代別：「テレビやラジオ」、「NPOからの情報提供」は、40歳代がそれぞれ76.0%、2.4%と最も高く、「新聞、雑誌、書籍など」は、80歳代が65.0%、「家族や友人、知人との会話」は70歳代が21.7%、「行政からの白書、広報紙など」、「地域活動やボランティアを通じて」は、60歳代がそれぞれ48.8%、10.7%、「インターネットや携帯」は、20歳代が56.5%、「講演会や学習会」は、40歳代と60歳代が同率の4.8%、「企業からの情報提供」は、30歳代が6.3%と最も高くなっている。

地区別：各項目の合計割合は、南区が最も高く、次いで北区、中央区となっている。

【参考】

「その他」の内容	
・ 市政だより等	・ SNS
・ 野山、川、海で見て感じる事	

■属性別回答

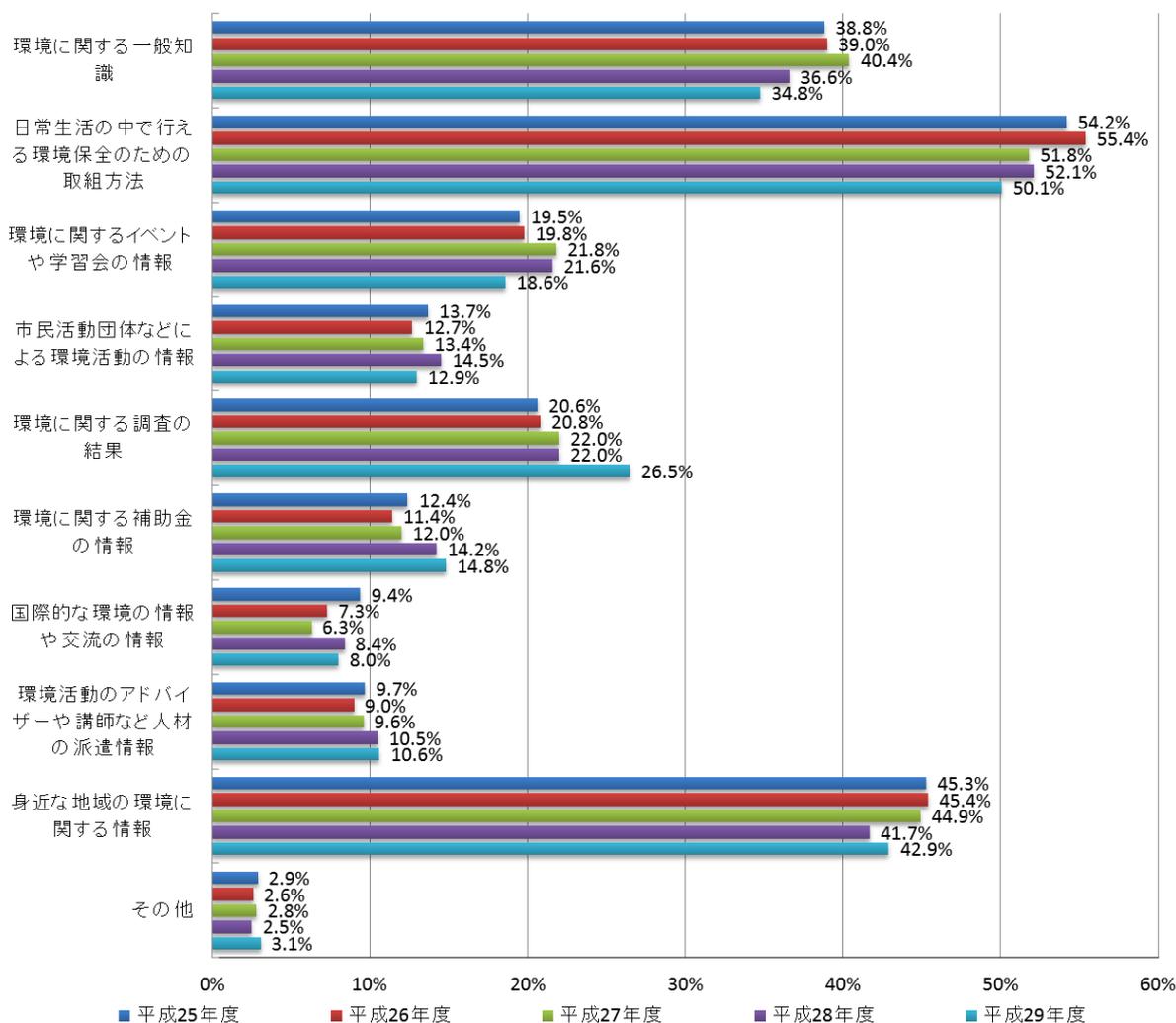
	合計	テレビやラジオ	新聞、雑誌、書籍など	家族や友人、知人との会話	行政からの白書、広報紙など	インターネットや携帯電話	講演会や学習会	地域活動やボランティアを通じて	NPOからの情報提供	企業からの情報提供	その他	情報を得ていない
全体	811	71.8%	51.9%	14.5%	35.6%	26.3%	2.8%	8.1%	1.4%	4.2%	1.0%	3.8%
性別												
男性	421	69.8%	54.9%	12.1%	34.9%	29.0%	3.3%	9.7%	1.4%	4.8%	1.2%	4.3%
女性	384	74.7%	49.5%	17.4%	37.0%	23.4%	2.3%	6.5%	1.3%	3.6%	0.8%	3.1%
年代別												
20歳代	69	68.1%	34.8%	8.7%	20.3%	56.5%	0.0%	2.9%	0.0%	1.4%	2.9%	7.2%
30歳代	128	70.3%	31.3%	16.4%	26.6%	43.8%	2.3%	7.0%	1.6%	6.3%	0.0%	5.5%
40歳代	125	76.0%	54.4%	12.0%	37.6%	34.4%	4.8%	8.0%	2.4%	5.6%	0.8%	0.8%
50歳代	118	74.6%	56.8%	11.9%	36.4%	28.0%	2.5%	5.9%	1.7%	5.9%	0.0%	4.2%
60歳代	168	75.0%	61.9%	13.7%	48.8%	19.0%	4.8%	10.7%	1.2%	3.0%	2.4%	2.4%
70歳代	138	68.8%	57.2%	21.7%	35.5%	5.8%	0.7%	10.1%	0.7%	2.9%	0.7%	3.6%
80歳代	60	66.7%	65.0%	15.0%	33.3%	1.7%	3.3%	10.0%	1.7%	3.3%	0.0%	5.0%
職業別												
会社員	323	74.3%	44.3%	10.2%	33.4%	38.4%	1.9%	5.9%	1.2%	7.1%	0.9%	3.4%
自営業	56	69.6%	64.3%	10.7%	32.1%	26.8%	5.4%	17.9%	5.4%	1.8%	0.0%	1.8%
農林漁業	4	50.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
公務員	57	63.2%	54.4%	17.5%	43.9%	45.6%	7.0%	7.0%	1.8%	3.5%	0.0%	3.5%
学生	7	57.1%	42.9%	0.0%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%
無職	268	70.5%	57.8%	18.3%	39.6%	10.8%	2.2%	9.7%	1.1%	2.2%	0.4%	4.5%
その他	89	78.7%	57.3%	22.5%	31.5%	16.9%	4.5%	7.9%	0.0%	2.2%	3.4%	2.2%
地区別												
中央区	206	73.8%	53.9%	13.6%	36.9%	28.2%	2.4%	6.8%	1.0%	4.9%	1.5%	3.4%
東区	211	69.7%	49.3%	11.4%	39.8%	24.6%	1.4%	5.2%	0.9%	4.3%	0.9%	2.8%
西区	99	65.7%	46.5%	16.2%	27.3%	28.3%	3.0%	8.1%	4.0%	3.0%	1.0%	5.1%
南区	131	80.2%	55.7%	15.3%	38.2%	25.2%	3.1%	13.0%	1.5%	4.6%	1.5%	3.8%
北区	150	71.3%	56.0%	18.7%	34.0%	26.0%	4.7%	9.3%	0.0%	3.3%	0.0%	4.0%

問16. 環境に関する情報について、今後求めたいもの（不足しているもの）は何ですか。（複数回答可）

「日常生活の中で行える環境保全のための取組方法」が50.1%と最も高く、次いで「身近な地域の環境に関する情報」が42.9%、「環境に関する一般知識」が34.8%となっている。

前回調査と比較すると、「環境に関する調査の結果」、「環境に関する補助金の情報」、「環境活動のアドバイザーや講師など人材の派遣情報」、「身近な地域の環境に関する情報」が、上昇している。

過去5年間の推移では、「環境に関する調査の結果」、「環境に関する補助金の情報」、「環境活動のアドバイザーや講師など人材の派遣情報」が、平成25年度に対し上昇している。



【回答者の属性別にみた結果】

性別：「日常生活の中で行える環境保全のための取組方法」、「環境活動のアドバイザーや講師など人材の派遣情報」は、女性の方が高くなっている。「国際的な環境の情報や交流の情報」の回答割合は男女同数である。一方で、前述以外の項目は、男性の方が高くなっている。

年代別：「環境に関する一般知識」、「国際的な環境の情報や交流の状況」は、20歳代

がそれぞれ 40.6%、13.0%と最も高く、「日常生活の中で行える環境保全のための取組方法」、「環境に関する調査の結果」、「身近な地域の環境に関する情報」は、60歳代がそれぞれ 57.1%、33.3%、50.0%、「環境に関するイベントや学習会の情報」は、40歳代が 22.4%、「市民活動団体などによる環境活動の情報」は、70歳代が 20.3%、「環境に関する補助金の情報」、「環境活動のアドバイザーや講師など人材派遣情報」は、50歳代がそれぞれ 23.7%、16.1%と最も高くなっている。

地区別:「環境に関する一般知識」、「日常生活の中で行える環境保全のための取組方法」、「身近な地域の環境に関する情報」は、南区が最も高くなっているものの、その他の項目の割合は押しなべて低くなっている。

【参考】

「その他」の内容

- ・ 環境に関する事で具体的に自身にどのような良い影響があるのか、「見える化」の情報が知りたい

■属性別回答

	合計	環境に関する一般知識	日常生活の中で行える環境保全のための取組方法	環境に関するイベントや学習会の情報	市民活動団体などによる環境活動の情報	環境に関する調査の結果	環境に関する補助金の情報	国際的な環境の情報や交流の情報	環境活動のアドバイザーや講師など人材派遣情報	身近な地域の環境に関する情報	その他
全体	811	34.8%	50.1%	18.6%	12.9%	26.5%	14.8%	8.0%	10.6%	42.9%	3.1%
性別											
男性	421	37.3%	45.4%	21.6%	15.0%	27.1%	16.6%	8.1%	9.7%	43.7%	2.6%
女性	384	32.6%	56.0%	15.6%	10.9%	26.0%	12.8%	8.1%	11.7%	42.7%	3.4%
年代別											
20歳代	69	40.6%	47.8%	20.3%	10.1%	21.7%	15.9%	13.0%	10.1%	36.2%	1.4%
30歳代	128	26.6%	50.0%	16.4%	5.5%	27.3%	13.3%	10.9%	7.8%	38.3%	4.7%
40歳代	125	35.2%	49.6%	22.4%	10.4%	26.4%	16.8%	6.4%	8.8%	40.8%	4.0%
50歳代	118	34.7%	45.8%	21.2%	11.9%	28.8%	23.7%	10.2%	16.1%	44.1%	1.7%
60歳代	168	38.1%	57.1%	20.2%	15.5%	33.3%	13.1%	8.9%	13.1%	50.0%	1.8%
70歳代	138	34.8%	53.6%	16.7%	20.3%	21.7%	10.9%	3.6%	9.4%	45.7%	2.9%
80歳代	60	38.3%	38.3%	10.0%	16.7%	18.3%	8.3%	3.3%	6.7%	40.0%	5.0%
職業別											
会社員	323	33.1%	51.4%	21.7%	11.1%	28.5%	15.8%	9.9%	11.5%	38.1%	1.9%
自営業	56	37.5%	39.3%	23.2%	19.6%	25.0%	12.5%	12.5%	10.7%	39.3%	7.1%
農林漁業	4	0.0%	75.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%
公務員	57	22.8%	43.9%	17.5%	1.8%	21.1%	19.3%	8.8%	12.3%	42.1%	5.3%
学生	7	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	28.6%	0.0%	71.4%	0.0%
無職	268	38.1%	52.2%	16.8%	16.4%	26.1%	10.1%	4.5%	11.9%	47.0%	3.0%
その他	89	40.4%	51.7%	14.6%	12.4%	24.7%	24.7%	7.9%	4.5%	50.6%	2.2%
地区別											
中央区	206	35.9%	50.5%	23.8%	16.0%	31.6%	19.9%	10.2%	13.1%	45.6%	2.9%
東区	211	32.2%	50.2%	17.1%	10.0%	23.2%	13.3%	8.5%	9.5%	45.5%	2.4%
西区	99	27.3%	48.5%	18.2%	11.1%	32.3%	18.2%	10.1%	10.1%	42.4%	5.1%
南区	131	41.2%	53.4%	12.2%	13.0%	19.8%	9.2%	4.6%	9.2%	46.6%	2.3%
北区	150	36.0%	50.0%	20.0%	14.7%	25.3%	12.0%	6.0%	11.3%	35.3%	2.0%